発表原稿

スライド1（チーム名、メンバー、テーマ紹介など）

　今から、チームコスモのプレゼンを行います。

我々は、「テレワークにおけるテレビ会議の改善」を基に開発を進めていきました。

スライド2

　では、開発メンバー紹介をいたします。

　リーダーの、津留崎。

プログラマーの中村。

同じく、プログラマーの梅崎。

同じくプログラマーの岡崎。

また、進行として、○○が務めさせていただきます。

スライド2（プレゼンの流れの説明）

　本日のプレゼンの流れは、「開発背景」、「主な機能」の紹介、「実演」、「今後の課題」、「開発環境」、「質疑応答」で実施します。

スライド3（開発背景）

　それでは、開発背景について説明させていただきます。

新型コロナの萬栄により、昨今の情勢によりTV会議システムの需要が増えてきました。

会議や就職面接、授業など様々な場面で利用されるようになりました。

　しかし、このシステムは個人によって様々な通信環境となるため、音声の途切れや映像の乱れが発生しやすくなります。

　その結果、お互いの会話が円滑に行えず、業務や授業に支障が出ているのが現状です。

　そこで、我々はこの問題を解決するため、「通話時に字幕を付ける機能」の実装に着手しました。

　これが実現すれば、音声や映像が乱れていたとしても、発言者の字幕を確認することによって、従来よりも円滑にコミュニケーションが取れると考えています。

スライド4（システム名、主な機能の紹介）

　今回開発したシステム、「SubCall」ですが、先ほどの「通話時に字幕を付ける機能」を含めて、主な機能の紹介をします。

　「音声字幕表示」、「会員機能」、「部屋作成機能」、「部屋検索機能」、「字幕翻訳機能」

　以上が「SubCall」の主な機能となります。

　詳しい紹介は、実演を踏まえて紹介します。

スライド5（実演）

スライド6（今後の課題）

　今後は、音声識別の高速化や通話時のインターフェースの見直し、字幕のログ化、セキュリティ面に課題を感じていますので、さらに詰めていき、利用者が安心して快適に使えるように改良していきたいと思います。

スライド７（開発環境）

　開発環境は、こちらのスライドの通りです。

　○○の対応で苦労しました。

スライド8（質疑応答）

　これから質疑応答に入ります。

質問のある方はいらっしゃいますか。

スライド9（閉幕）

　これで、チームコスモのプレゼンを終了します。

　ご清聴ありがとうございました。